

AOI通信

静岡音楽館倶楽部情報誌
DECEMBER 2012 No.68

冬号

戸崎裕子・戸崎文葉
インタビュー

藤原道山 インタビュー

静岡音楽館倶楽部のご案内

CONCERT REPORT

AOIゆかりのアーティスト

中川紫音さん(オルガン)

静岡音楽館AOIの
市民会議委員ってどんな人?

シェフ池田のおいしいレシピ



——今回演奏していただく作品、野平一郎：《進化論》とW.A.モーツァルト：《レクイエム》について教えてください。

野平氏の作品、児童合唱とピアノのための《進化論》は、3部構成の3分におよぶ大曲です。音程を取るのがとても難しい曲ですが、子どもたちは初めてこの楽譜を手にした時から、「すごい曲だね。私この曲好き」という声が上がって私の方がびっくりしました。今では鼻歌や学校で口ずさむ歌もこの曲になっている子もいて、まわりの友達には不思議がられているようです。この作品は、奥深い詩の意味を理解し、言葉として表すと、自然なハーモニーが生まれます。

2007年の演奏旅行の折、モーツァルトの葬儀が行われたと知られているウィーンのシュテファン寺院に立ち寄り、教会内で《アヴェ・ヴェルム・コルプス》を歌う機会がありました。子どもたちは、どこまでも続くその響きに鳥肌が立ったと言っておりましたが、いつかぜひ、響きの良いAOIで《レクイエム》を演奏してみたいと思っていました。音楽はとてもシンプルで、直に心に響いてきます。音取り、リズム取りから1音ずつ確認しつつ積み重ねていく《進化論》とはアプローチの仕方が違い、それが子どもにとってとても良い体験になっているようです。古典曲と現代曲の音の響きやハーモニーの違いを子どもたちは一生懸命楽しみながら取り組んでいますので、演奏会ではその違いを聴衆の皆様にも是非楽しんでいただければと考えています。

今年の夏休みは週に3回の練習を入れ、この2曲に取り組んできました。暑い夏でしたが、みんな集中してできたのは、作品の持つ力だと思っています。その力を感じとることは、子どもたちのモチベーションになっています。彼らは本当に美しいものは不思議なくらい敏感に感じ取ります。

——今回、新たに結成された青葉会男声合唱団についてお聞かせください。

モーツァルトの《レクイエム》を演奏させていただくに際し、青葉会男声合唱団を結成しました。子どもたちとはまた違う、同じ方向を向いた大人の歌い手と一緒に作品を作り上げていくことがこんなに心地良いものかということを経験しているところなんです。メンバーの熱心さには、脱帽しています。また、今回イギリスからテノールとバスを1人ずつ招聘します。2人とも若い声楽家で、子どものころから聖歌隊で歌っていました。イギリスで聖歌隊にいた人は、必ずと言っていいほどモーツァルトの《レクイエム》を歌っているそうです。このうちの1人は、子どものとき聖歌隊の日本ツアーで来日しています。今回は、小学校3年生からの参加ですが、子どものときに海外で演奏旅行を体験しているという意味で、静岡児童合唱団の子どもと共通点がありますので、交流をとても楽しみにしています。



——今年、音楽青葉会・静岡児童合唱団は創立70周年でいらっしゃいますが、これまでの歩みをお聞かせください。

幼稚園を経営していた私の父が、昭和18年(1943)、青葉会児童合唱団として設立いたしました。父は子どもたちを自然の中で遊ばせ育てることと、音楽教育を柱とした幼稚園を作りました。園内には桜の垣根があり、池があり、プールがあり、小川あり、山があって、その中を遊びまわっていたことを良く覚えています。ちなみに私はその1期生です。

その父が1956年に亡くなり、私が合唱団を引き継ぎました。その後、57年にはNHK静岡放送児童合唱団としてテレビ番組に出演する機会

Interview インタビュー



も得ました。70年にNHKから独立し、「静岡児童合唱団」と改名、合唱団の響きを作る柱として「ポリフォニー作品」、「現代邦人作品」、「ブルガリアの作品」を掲げ現在に至っています。

——なぜブルガリアだったのでしょうか。

1967年、ブルガリアの「ソフィア少年少女合唱団」の初来日公演でその演奏に初めて接し、衝撃を受けました。まるで運動場で遊んでいる子どもたちが発する地の声、そのままの歌声で、土臭く、生き生きと怒濤のように私の心に迫ってきました。終演後、その足で合唱団の代表に直接押しかけ私の思いを訴えたところ意気投合し、その1週間後に三保で交歓演奏会を開催することができました。そのときは1週間でブルガリアの曲を必死で覚えて演奏会に臨んだことを覚えています。そして70年、同合唱団と姉妹提携を結びました。記念演奏会で一緒に静岡駅から呉服町を逆行してパレードし、県知事、市長を表敬訪問したことや、駿府城公園内にあった駿府会館で4,500席の会場を満員にした日のことは、いまでも鮮明に覚えています。74年にはブルガリア国の招きによりヨーロッパ7都市での演奏旅行を実施。その後これまでに10数回にわたりブリガリアを中心としたヨーロッパ諸国に出向き、研鑽を積んできました。2011年7月、文葉がブルガリアで、ソフィア少年少女合唱団を指揮し、12年3月にはネデルコフ氏を招き、創立70周年記念演奏会を開催するなど、交流も佳境に入り、ブルガリアの合唱曲は、私達の大切なレパートリーです。

——演奏旅行にまつわるお話をお聞かせください。

第1回目のブルガリア7都市での演奏旅行は、国立放送局でテレビ、ラジオに出演し、ルセ市、トゥルノボ市で名誉市民の称号をいただくなど、大変な歓迎を受けました。ときは冷戦の時代、ブルガリアは共産圏でしたので不安な面もありましたが、みなさん本当に良くしてくださいました。そして音楽に対してとても寛容でした。後年、東欧諸国のリーダーたちと話す機会を数多くえましたが、みな常に「文化は人を育てる。人が育てば国は栄える」ということをおっしゃっていました。私は今でもこの言葉を大切にしています。

戸崎裕子



——子どもたちと接する際に気を付けていることはありますか。

指導者である私たち大人がいかに本気で真剣に向き合い接することができかにかかっている、というのが私の自論です。誉めるときでも、叱るときでも中途半端に接していると子どもはそれを見抜きます。また、人との対話や、実際に体感することの大切さを理解させることも重要でしょう。私は、常に子どもたちに「真に価値のある大人に出会いなさい」と伝えています。あらゆる分野で「価値ある大人」に子どもたちが出会えるよう努めています。

——最後に今後の合唱団の今後の展望を教えてください。

今後の展望として、新しい形での演劇と音楽、歌のコラボレーションを考えています。小中学生のメンバーを中心に、「芝居を作ろう」と題した演劇ワークショップを年に数回行っています。絵本や詩を作り、自分の中から発する言葉。それを人に伝える表現力。さまざまな「言葉の力」を体感しています。演劇俳優と共にステージに立ち、合唱と演劇の根本的な共通点である「全身を使って、集団で、ことばを届ける」表現に体当たりする機会を、ただ今、計画中です。

——ありがとうございました。改めて合唱団創立70周年のお祝いを申し上げるとともに、3月の演奏会を楽しみにしております。

インタビュー：静岡音楽館AOI 学芸員 竹内啓

音楽青葉会・静岡児童合唱団創立70周年記念

野平一郎：《進化論》×モーツァルト：《レクイエム》

2013年 3/24日 15:00 開演(14:30 開場)

全指定 ¥4,500(静岡音楽館倶楽部会員¥4,050、22歳以下¥1,000) [Pコード=154-519]

静岡音楽館AOIホール

出演 / 野平一郎(指揮)、静岡児童合唱団&青葉会スベリオル、
青葉会男声合唱団(合唱指導:戸崎裕子)、東京藝大チェンバーオーケストラ、
長尾洋史(ピアノ)、戸崎廣乃(オルガン)

曲目 / 野平一郎：児童合唱とピアノのための《進化論》
W.A.モーツァルト：レクイエム ニ短調 K.626(F.X.ジュスマイヤー版)

野平一郎：児童合唱とピアノのための《進化論》テキストについて

今回演奏される《進化論》のテキストは、「図解雑学進化論」(中原英臣著/ナツメ社)、「マンガ 種の起源 ダーウィンの進化論」(田中一規著/講談社)の2冊から用いられている。

図解雑学進化論(中原英臣 著/ナツメ社)	
	専門的な内容ながら各ページ図解を交え、時代背景に沿って判りやすく解説している。 〈使用テキスト抜粋〉 ●「地球上の生物は長い年月にわたって、その姿形を進化させてきた。しかし18世紀の人々は、人間を含むすべての生物は神が作ったもので、それがいまだに姿形を変えずに生き続けているのだという考え方、創造説を信じていた。」 ●「チャールズ・ダーウィンは、1859年自然淘汰による進化論「種の起源」を発表した。」 ●「人間の心や道徳は進化によって形成されたのか?類人猿にも喜びや苦しみといった感情が。その進化したものが人類の心や道徳である。」 ●「分子進化論 これが21世紀の進化論となる。」

マンガ 種の起源 ダーウィンの進化論(田中一規 著/講談社)	
	ダーウィンの学生時代から進化論発表にいたるまでの過程、そして進化論の内容をを、マンガで判りやすく解説している。 〈使用テキスト抜粋〉 ●「生命は驚くほど調和がとれている。これは神様が設計して作った証拠。」 ●「ガラパゴス諸島での旅が私の全ての考えの原点でありビーグル号での航海が私の全生涯の道を決定した。」 ●「化石の記録によると、地球上に現れた種すべてのうち、1%しか今は存在しない。」 ●「生物学の全ては、進化を考えに入れられない限り意味を持たない。」

静岡音楽館AOI学芸員 竹内 啓 学芸員雑誌

W.A.モーツァルト レクイエム

1791年、W.A.モーツァルトは、匿名の人物から《レクイエム》作曲の依頼を受ける。この年はモーツァルトにとっても忙しかったようだ。2曲のオペラ《魔笛》と《皇帝ティトの慈悲》の作曲に加え、妻コンスタンツェが病氣療養をしていたため、作曲の合間をぬって療養先へ足を運び、《皇帝ティトの慈悲》の初演のためにブラハ旅行にも出かけている。合唱曲の傑作として人気の高い《アヴェ・ヴェルム・コルプス》も、妻の療養先の教会のために作られた。この充実ぶりを見ると、この年に死を迎えるなど、何人も予想していなかったように思える。ましてや《レクイエム》がモーツァルト自身の死を予感して作られた作品だという説もあるようだが、私にはとても考えにくい。もちろん真実は本人のみぞ知るということであろう。

この曲の冒頭、イントロイトゥス(入祭文)は静かに始まる。合唱の始まりはバスからで、テノール、アルト、ソプラノの順番で音が重なっていく。2曲目の壮麗な二重フーガ(クリエ)(主よ、憐れみたまえ)のち、この曲の中で一番有名な第3曲(ディエス・イレ)(怒りの日)と続く。この世のすべてを焼き尽くす烈火のような迫力で迫る合唱パートは、聴く者を圧倒する。

そして、もう1曲、(ラクリモーサ)(涙の日)をお薦めしたい。それはまさに天上から降り注ぐ慈愛に満ちた神の声。その美しいメロディーは聴く者の涙を誘う。「罪ある人が、裁かれるために、塵からよみがえるその日こそ、涙の日である」(ラクリモーサの1節)。人とのつながりが希薄になりがちな現在、周りの人達を思いやる心の大切さを教えてくれているのではないだろうか。

モーツァルトがこの世を去ってから200年以上、今残されている彼の名作の数々の中で際立って哀調を帯びたこの作品が、私たちの心に響き渡る。

interview with

DOZAN
FUJIWARA

2月22日(金)に行われる
「ランチタイム・コンサート」に先駆けて、
今をときめく尺八奏者、
藤原道山氏にお話を伺いました。

藤原道山



——まず、お写真で拝見した印象ですが、楽器を持っていないければ尺八を吹く方だと一見してわからない雰囲気をお持ちの藤原道山さん。尺八の魅力についてお話をいただきました。

尺八と聞くとどんなイメージを持たれますか？ 時代劇？ お正月？ では、よく知っている曲はありますか？ 多分、皆さんは「ぶおーっ」という音のする楽器というイメージしかお持ちではないのでしょうか？

尺八は竹筒に5つの指穴が開いているだけのとてもシンプルな楽器ですが、表現力は他の追随を許さない楽器だと思います。人間の声のように、様々な音色を出すことのできる、魅力的な楽器です。だからこそ、どんな音楽にもずっと馴染むことが出来るのだと思います。海外の方々も今、尺八に強い関心を持ってくださっていて、この前もコンクールがありましたが、応募の半分近くが海外からの参加者でした。ちなみに2位になったのがオーストラリアの方で、古典の素晴らしい演奏を聴かせて頂きました。今、どんどん海外の演奏者が現れ、知らないのは日本人ばかりになってしまわないように、私自身様々な展開をしております。

——本コンサートの見どころ聴きどころについてお聞きいたします。

① 今回のプログラムについて

なるべく、多くの尺八の音を聴いて頂きたいと思っておりますので、様々なフィールドの作品を演奏したいと思います。

② ご自身の作曲された曲について

曲を作るのは、自分が「こんな曲を演奏したい」と思ったとき、それに該当する曲がないから作るしかない！

③ ソロで演奏される魅力など

例えばオーケストラは様々な音がミックスされている、様々な具材を使い味付けをしたコース料理としたら、ソロは飾りをそぎ落とした素材そのものを味わう、しかし職人の技が光るお寿司みたいなものかな。それぞれに良さがあると思いますし、ソロは個の魅力が余すことなく味わえるものだと思います。

——もし尺八奏者でなければ、どんな職業につかれていたと思いますか。また、新たに挑戦してみたいことは何ですか。

料理人かな。日本茶の勉強をしたいと思っています。

——静岡にいらした際に、印象に残っておられることが何かありましたらぜひ、お教えてください。

いっぱいありますね。駿河湾の魚介類、特に生しらすや桜海老は絶品ですね。寿司が好きなものですから、うれしいです。西の方だと鰻がいいですね。それからお茶。玉露をゆっくりいれたり、お抹茶もいいですね。香りのいい新茶を水出しにして頂くのも好きです。あと日本酒ですと前に磯自慢というお酒を頂きましたが、美味しかったですね。

——ソロのみでなく、いろんな方々との共演もされておられますが、特に印象に残っている方、あるいは公演などを教えてください。

これまたいっぱいありますね。最近でしたら、珠響での四代市川猿之助さんとの共演ですかね。所作の一つ一つが本当に美しく、力強さから繊細さまで非常に幅広い表現を持たれる方です。音に対してとても思い深く感じて下さり、感動しました。それから、昨年冬の共演したシュタイア弦楽四重奏団。ウィーン・フィルのメンバーで構成される素晴らしいメンバーです。本場の音を感じさせてもらいました。また共演したいですね。

——最後に観客の皆様メッセージをお願いいたします。

伝統というどうしても敷居が高い、古臭いと思われるがちですが、伝統も出来た当時は最新のものでした。出来た当時の意気込み、思いを音に込めたいと思いますし、今を生きる自分として、新しい音楽にもチャレンジしていきたいと思っています。百聞は一見にしかず、いや、百読は一聴にしかずです。いい音楽をお届けしたく存じます。

——ありがとうございました。本公演もとても楽しみです。

インタビュー：静岡音楽館AOI 村田あゆみ

静岡音楽館AOI コンサートシリーズ 2012-13 残席僅少

ランチタイム・コンサート **藤原道山 尺八リサイタル**

2013年 **2/22 金** 11:30 開演 (11:00 開場) *12:30 終演予定
全指定 ¥1,800 (静岡音楽館倶楽部会員 ¥1,620、22歳以下 ¥1,000) [Pコード=154-517]
静岡音楽館ホール
曲目 / アメイジング・グレイス (トラディショナル)
流祖 中尾都山：鶴の巢籠
童謡・唱歌：〈早春賦〉〈荒城の月〉〈故郷〉
藤原道山：空

ご家族、お友だちにおすすめください！ 静岡音楽館倶楽部

■ 静岡音楽館倶楽部とは？

AOIで繰り広げられる多彩なプログラムをより身近に、より手軽にお楽しみいただけるのが“静岡音楽館倶楽部”です。年度会費(4月1日～3月31日)2,000円。1月～3月までは、下記のとおり、さらにお得なキャンペーンを実施します。お知り合いの方に、ぜひご紹介ください。

■ チケット10%OFFをはじめこんなおトクな特典が！

1 コンサートシリーズでご利用いただける1,000円割引券2枚プレゼント

2 チケット10%OFF 1公演2枚まで10%OFFでお求めいただけます！

3 チケット先行発売 一般発売に先駆け、いち早くチケットをお求めいただけます！

4 AOI公演情報無料郵送サービス

5 チケット無料郵送サービス

6 ドリンク・チケットプレゼント

7 ピアノ伴奏法講座「修了記念コンサート」へ無料ご招待(年1回)

8 リザーブシートサービス!
シリーズ全公演のチケットをお求めいただくと、いつもお気に入りの席で鑑賞できます！

9 AOI以外でも特典が…！

静岡市美術館・ポーラ美術館・MOA美術館入館料割引
静岡市美術館・静岡市立芹沢銑介美術館の企画展チケットを抽選でプレゼント
八ヶ岳高原音楽堂(特別割引)、TSUTAYAすみや静岡本店(CD、DVD等割引)

※これらの特典は静岡音楽館AOIが主催する公演に限りです。
※割引・先行発売は静岡音楽館AOIでのみ取り扱いします。

■ ご入会方法

資料請求 ◎お問合せ：静岡音楽館AOI TEL.054・251-2200
◎AOIホームページ「お問合せフォーム」より、その旨をお知らせください。

今すぐ申し込みしたい！
ご入会には、所定の入会申込用紙へのご記入が必要です。
①初年度会費(2,000円)
②会費引落し口座番号のわかるもの
③金融機関届出印 ③の3点をご持参の上、ご来館ください。

あなたもAOIで、
感動のひとつを
味わってみませんか



平成25年度 静岡音楽館倶楽部 ご入会キャンペーン

平成25年1月5日(土)～平成25年3月31日(日)
※1月5日受付開始となります

特典1 会員期間が 最大3カ月プラスに!!

通常 2,000円 + 2,000円 = 4,000円
ご入会日 4月1日～3月31日までの期間で、次年度の年度会費2,000円がかかります。
H25 3/31 H25 4/1 H26 3/31

キャンペーン中
ご入会日 2,000円 H26 3/31
キャンペーン中は、ご入会日から、翌年の3月31日までの期間で2,000円となります。

特典2 新規ご入会者先着30名様に 静岡市美術館

「新美南吉生誕100年
ごんぎつねの世界」展
招待券プレゼント
2013年2月23日(土)～3月31日(日)



かずや昌宏 絵本「ごんぎつね」
(あすなろ書房)挿絵
平成10(1998)年 作者蔵
©かずや昌宏

特典3 ドリンクチケットプレゼント

AOIが主催する公演の際に8階バーカウンターでご利用いただけます。

コンサートシリーズ 2013-14

速報!!

第1期 2/23(土)より発売 静岡音楽館倶楽部会員 先行発売 2/16(土)より

5/6 日 安サンブル・アンテルコンタンポラン
6/6 日 ユーリ・バシュメット&モスクワ・ソロイズツ合奏団 with 榎本大進
6/22 日 クレメンス・ハーゲン(チェロ) 河村尚子(ピアノ) デュオ・リサイタル
7/10 日 ランチタイム・コンサート
望月哲也(テノール) 福田進一(ギター) 「イギリスのうた」
8/17 日 子どものためのコンサート
おもしろ・びっくりなフルートたち! ノズルズってなんなの?

第2期 6/15(土)より発売 静岡音楽館倶楽部会員 先行発売 6/8(土)より

9/14 日 第18回「静岡の名手たち」オーディション合格者によるコンサート
9/21 日 JAZZ LIVE 山中千尋 ニューヨーク・トリオ

【静岡・室内楽フェスティバル2013】

10/3 日 アンサンブル・ウィーン=ベルリン
10/6 日 第3回 アマチュア・アンサンブルの日♪
10/25 日 萩原麻未の室内楽
11/9 日 AOI・レジデンス・クワルテット with 高木綾子(フルート)

11/17 日 世界遺産 奥州平泉・毛越寺の法会

第3期 10/26(土)より発売 静岡音楽館倶楽部会員 先行発売 10/19(土)より

1/15 日 ランチタイム・コンサート 新春 西陽子 箏リサイタル
1/24 日 中村絃子 ピアノ・リサイタル
2/8 日 東京混声合唱団「日本のうた」
3/25 日 藤村実穂子 メゾソプラノ・リサイタル

おすすめCD

AOI ゆかりの音楽家の方々がお気に入りの1枚を紹介します。



JAZZ BOX 1967-1986 [Box set]
山本邦山(尺八)
PCD-18557/66
販売元：ヴィーヴァインレコード

いっぱいあり過ぎて絞れませんが、一つあげるとし

たらこれ。私の師匠のジャズの演奏を集めたCDです。LPの時代、一枚一枚集めて聴き込んでいました。この演奏を聴いていなかったらここまでの尺八の活動をやっていたかわかりません! あ、私のアルバムも是非(笑)



藤原道山(尺八奏者)



バッハ 初期オルガン作品
ハラルド・フォーゲル(オルガン)
MDG 914 1743-6

北ドイツの巨匠であるアルプ・シュニットガー製作(1680)の保存状態のよいオルガンの音色を、ストップリストとレジストレーションの記録とともに楽しめます。



中川紫音(オルガニスト)

CONCERT
REPORT

クロード・ドラングルの「サクソフォン・ライヴⅡ“Next”」と、それに先立つレクチャー（作曲家鈴木純明による）は、静岡に、パリの最先端音楽を運んできた。

レクチャーは、自身が留学していた1997年のパリ国立高等音楽院での逸話からスタートした。サクソフォン専攻クラスと作曲クラスがどれほど熱心に新レパートリーのために協力しあったか、具体的に語られる。演奏家が作曲家とペアになって新作創作・初演プロジェクトを組み立て、半年強で打ち合わせから本番までをこなしたという。そして、IRCAMの有名なフェスティバルAGORAのこと、鈴木が師事したマルコ・ストロッパをはじめフィリップ・ルルーや野平による声とサクソフォンの作品コンサートのこと、IRCAMの作曲訓練コースCursusでのコンピュータ技術習得と創作の日々のことなど、鈴木の高い語り口で、最後までスリリングなレクチャーだった。

さてコンサート会場に移ると、舞台上に所狭しと並んだスピーカーや譜面台が目に入る。スピーカーのいくつかが、通例とはちょっと違う方向を向いており、期待感をそそる。何がどこから聞こえてくるのか。



最初に演奏されたピエール・ブーレーズの《二重の影の対話》は、奏者の音がリアルタイムで変調される（ライヴ・エレクトロニクス）の代表的作品のひとつとして日本でもおなじみになってきている。ドラングルの名人芸ときれいに処理される電子音が空間を満たした。

2曲目はジェラルド・グリゼーの《アヌビ=ヌー》。死者の魂を導く古代エジプト神話の使者アヌビと魂の復活を司る女神ヌーにちなんだこの作品は、スラップ・トーンや重音を多用し、独奏楽器で複数の音の重なりを作っていく。

続いて、マルコ・ストロッパの新作《... of Silence》では、舞台上に背中合わせにブロックのように設置されたスピーカー群の周りを奏者がゆっくり一周しながら進む。スピーカー群の周りにいくつかの譜面台を置き、まずは客席に背中を向けて演奏、次に左半身を客席に向けて、そして裏側へ。2007年に開発された新プログラム、アンテスコフォを使ったサウンドは、確かに、これまでのMAXの音とはかなり異なる。80年代のシンセサイザーのようなサウンドも聞こえるが、特に最終部分、サックス高音の持続音が低音で纏わりつく電子音との間でインタラクティブに呼応するところは、新システムの圧巻として聳える。聴衆は、演奏された音を聞いて、その音が処理システムによってどう変化するか、という好奇心でいっぱいになる。

後半の最初、ドラングルは、パイプオルガンの横に立って、ルチアーノ・

クロード・ドラングルの
「サクソフォン・ライヴⅡ“Next”」をきいて
水野みか子（作曲家）

ペリオの《セクエンツァIXb》を演奏。こうした重要なレパートリーで、ドラングルの丁寧な演奏が特に光る。

そしていよいよAOI委嘱作品、野平一郎《息の道》となった。作品は、〈息の道〉、〈言語の道〉、〈楽器の道〉、〈生の道〉という四つの部分で構成され、メディアに固定したサウンド・ファイルとリアルタイムに生じるエフェクト音、そして息の音が、生演奏の進行にピタリ寄り添っていく。

システムはIRCAMにおいてホセ＝ミゲル・フェルナンデスにより緻密にプログラムされたとのことだが、フェルナンデスは音響エンジニアのマクシム・ル・ソーとともに、システムを舞台上で十全に展開させるために、サックス奏者と同レベルで演奏の役割を担う。

第1部において音響は「抽象的なもの」へと進むが、第2部では日本語とフランス語によって、言葉の「意味」が具体的に提示され、後に再び音響による抽象化へ向かう。第3部では、さらに音が複雑に絡み合い、「音の河」と呼ばれるきらびやかな響きでクライマックスとなる。第4部では心臓の鼓動がシステム上の特別な機能を持ち、響きは再び複雑になるが、鼓動の強調によって、命ある一人の人間としてのサックス奏者が、あらためて強烈に浮かび上がってくる。



撮影：日置真光

コンサートにお越しくださったお客様より

- ・いろいろなサクソフォン、いろいろな音色、卓越したテクニック、またすばらしい演出で大満足。
- ・こんなにいろんな音が出るのかと改めて知った。
- ・《息の道》、とてもおもしろく、世界に引きこまれた。
- ・なかなかきくことのできない現代音楽を聴けて、とても面白く、勉強になった。

* *
AOI「やがりのアーティスト」

第7回「静岡の名手たち」に合格し、大学院修了後ドイツへ留学。今回、第14回「静岡音楽館AOIコンサート企画募集」事業に選ばれ、4月にオルガン・リサイタルを行う中川紫音さんにお話を伺いました。



中川紫音さん
オルガン

第14回
「静岡音楽館AOIコンサート企画募集事業」
中川紫音 帰国記念
オルガン・リサイタル

2013 4/19(金) 19:00開演
(18:30開場)
¥1,800
(静岡音楽館倶楽部会員¥1,620、学生¥1,000)

曲目
J.S.バッハ：協奏曲 二短調 BWV596
F.メンデルスゾーン：ソナタ第1番 へ短調 op.65-1
O.メシアン：《昇天》より
(天国を希求する魂の清らかなアレレヤ)
(キリストの栄光をわがものとした魂の歓喜の高まり)
ほか

5年にわたる留学の集大成としての帰国記念リサイタル。AOIのケルン社製の3段鍵盤のオルガンを最大限に活かしたプログラムでコンサートを行う。

* *
オルガンを始めたきっかけは？

また、専門的に学ぼうと思った理由は？

小さいときからピアノを習っていたので、何段も鍵盤があるオルガンを見たときに興味がわき、触ってみたいと思いました。弾いてみると、さまざまな音を自分で作れる奥行きに魅了され、さらに勉強することにしました。

好きな作曲家は？ その理由も教えてください。

ディートリッヒ・ブクステフーデ。華やかな前奏曲やトッカータ、緻密に表現されたコラール幻想曲など、北ドイツ様式の音楽の新たな側面に毎回出会うことができます。

留学先にドイツを選んだのは？

16、17世紀に建造された歴史的楽器、とりわけリュックボジティブのあるオルガン（リュックとは背中の意。演奏者の背中側にもパイプのあるケースを備えたオルガンのこと）を演奏したくて、楽器の宝庫である北ドイツに留学しました。

ドイツ、または留学先のブレーメンについて紹介してください（おすすめの料理や行ってみるべきところ、中川さんのお気に入りスポットなど）。

ブレーメン大聖堂前の広場からヴェーザー川へ向かうベトヒャー通り、かわいい小物に出会える

シュノア地区がおおすすめです。街には「ブレーメンの音楽隊」をモチーフにしたものがたくさんあるので、それらを探してお散歩するのも楽しいです。南ドイツの白ソーセージ、北ドイツのローテグルチェというクリーム状のデザートもお気に入りです。

4月のコンサートのプログラムについておきかせください。

第1部は北ドイツ・バロックのオルガン曲、第2部はロマン派以降のヨーロッパ、アメリカ、日本の作品を演奏します。オルガンとオルガン音楽の可能性を最大限に引き出せるよう、静岡音楽館AOIのやわらかい響きにあう曲を選曲しました。

これからどのような音楽家をめざしたいですか？

聴いてくださる方の心に届く演奏ができる音楽家を目標にしています。演奏と研究をしながら、次世代へつなげる活動をしていきたいと思っています。

ありがとうございました。コンサートを楽しみにしています。

静岡音楽館AOIの
市民会議委員ってどんな人？④

AOIがコンサート制作する際には芸術監督、企画会議委員の意見の他に、音楽にゆかりのある方や公募により選ばれた委員で構成された市民会議の意見も反映しています。聴衆に近い視点から意見をいただくことによってより良いコンサート作りに努めております。このコーナーではそんな市民会議委員を紹介していきます。

鈴木理文（バリトン歌手、元・静岡大学教育学部教授）

出身は三重なんです。父が音楽家で、小さい頃からピアノを練習させられて、高校2年生のときにたまたま声楽のレッスンを受けたときに、初めて人間の声の豊かさを知って、この道に進みました。東京藝術大学を卒業して、すぐ静岡大学の教員に。静岡は人や気候など魅力的で、もう40年以上住んでいることになりますね。声というのは、ひとりひとりがまったく違う。そのことを尊重しながら、大学では学生に、歌を通して音楽とはなにか、表現とはなにかを伝えようとしてきました。いろんな意味で、歌は音楽の基本だと思います。

AOIには開館前から5年ほど市民会議委員として関わり、また昨年度から委員を務めています。AOIが、もっと市民が気さくに楽しめるホールにならないか、もっと市民に身近な存在にならないかいつも思っています。市民合唱団とか、アマチュアの人たちがたくさん出演したりとか。その点で去年から始まった「アマチュア・アンサンブルの日」

はいい事業だと思います。でもAOIが、より開かれたホールになるように、つねに変化し続けてほしいと思います。（談）



今回の料理は誰もが好きなカレー味。作り方と写真だけで充分スパイシーさが伝わってきます。思わずよだれが出てしまいそうです。

ジャガイモとかぼちゃの
インド風（メインの肉料理の付け合せとして）

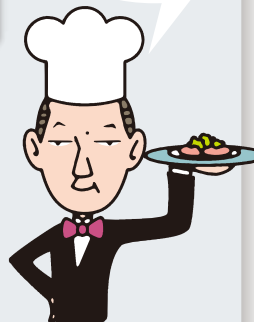
【材料】 ・じゃがいも中3〜4個 ・かぼちゃ1/4 ・サラダオイル
・クミンシード（粉にしていないスパイスの種） ・カレー粉 ・塩

1. 「じゃがいも」「かぼちゃ」を一口大にきり、別々に茹で、ザルにとり水分を飛ばす。茹で上がって熱いうちに、2に進んで下さい。
2. フライパンでサラダオイルを中火で熱し、弱火にして、クミンシードを、弾け始めるまで炒める。焦げやすいので用心して下さい。
3. 強火にして、茹で上がった「じゃがいも」「かぼちゃ」を一緒に炒める。
4. 塩を振り、カレー粉をお好みで振り入れる。
5. 白い皿に盛る。

「じゃがいも」だけ、あるいは「かぼちゃ」だけで美味しいですし、玉ねぎの薄切り、さらにベーコンを加えて炒めてもいいですね。私の好みは、「じゃがいも」と「かぼちゃ」だけのものです。

シェフ池田の
おいしい
レシピ

1年中楽しめる
料理です。

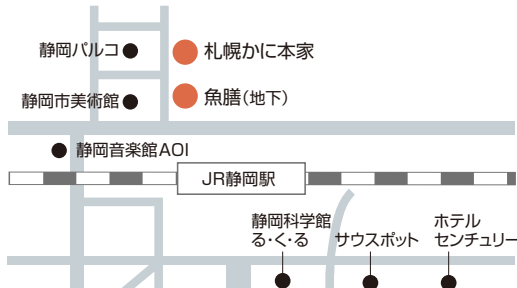


池田直樹
バス・バリトン歌手
元・静岡音楽館AOI
企画会議委員

チケットでスマイル Ticket de Smile 加盟店のご紹介

Ticket de Smile加盟店は静岡街中に
58店舗!ぜひご利用ください。

※チケット記載の日付(期間)に限り、1回ご利用いただけます。
※チケットを提示されたご本人さまのみ有効です(店舗によって異なる場合があります)。



セットメニューには小鉢とお刺身付でお得。
お刺身には自信あり!! 呉服町地下街Be-One

■魚膳

TEL.054-205-1600
静岡市葵区紺屋町8-8(B1)
営業時間/11:00~22:00
不定休

【おすすめ】

- ・お刺身定食
- ・カキフライセット(冬期)
- ・お得なワンコインサービス500円(平日)日替わり

飲み物1杯サービス



2名様からご利用になれる大小個室が多数。
お昼の会食からご宴会まで幅広くご利用いただけます。

■札幌かに本家

TEL.054-252-1131
静岡市葵区紺屋町7-15
営業時間/11:30~22:00 土・日・祝11:00~22:00
http://www.kani-honke.co.jp

【おすすめ】

- ・本タラバ焼かに 2,268円(税込)
- ・かに甲ら揚げ1,239円(税込)
- ・お昼のかに会席は、2,415円(税込)から

10%off

12/1~1/5を除く。
他のサービス券との併用はできません。



第18回 「静岡の名手たち」 オーディション

静岡音楽館AOIでは、新進音楽家の発掘と育成のためにオーディションを開催します。合格者は、2013年9月14日(土)「静岡の名手たち」オーディション合格者によるコンサートへの出演が決定しているほか、今後(公財)静岡市文化振興財団が主催するコンサートへの出演などの機会に恵まれます。

■日程及び部門／

2013年5月3日(金・祝)

弦楽器部門・アンサンブル部門(順不同)

2013年5月4日(土・祝)

打楽器部門・声楽部門(順不同)

■審査員／

野平一郎(審査員長)、大倉由紀枝、
小林美恵、佐久間由美子、福田進一、
松倉利之、望月哲也 ※50音順

■募集定数/150組

■参加料/1組 ¥3,500

■申込締切/2013年3月10日(日)必着

第8期 ピアニストのための アンサンブル講座(ピアノ伴奏法講座)

音楽的・技術的指導はもちろんのこと、楽曲分析や楽器奏者の視点にたった講義、さらにはピアノという楽器をよりよく知るために調律師によるお話しもまじえるなど実践と理論を同時に学ぶことができ、毎年多くの応募がある、全国的にも貴重な講座です。意欲的なピアニストのご応募をお待ちしています。

■講師/野平一郎(作曲家、ピアニスト、静岡音楽館AOI芸術監督)
漆原啓子(ヴァイオリン奏者)、向山佳絵子(チェロ奏者)

■日程/2013 ①10/26(土)、②27(日)、③12/7(土)、
④8(日)、
2014 ⑤1/11(土)、⑥12(日)、⑦2/1(土)、
⑧2(日)、⑨3/15(土)、⑩16(日)

①、②はヴァイオリン、③、④はチェロ、⑤~⑧はトリオ、⑨はデュオ・トリオ、
⑩は修了記念コンサートを開催予定。

■会場/静岡音楽館AOI・ホール(8階)、講堂(7階)

■受講料/¥120,000

■申込締切/2013年5月12日(日)必着

聴講生随時募集中!

■聴講料/一般: 奇数回¥2,000 偶数回¥3,000(第10回を除く)
22歳以下: ¥1,000 *1日有効

お得な10回通し券もあります。一般¥20,000、22歳以下¥9,000

応募受付中!

いずれも年1回の募集です。
お見逃しなく。

第15回 「静岡音楽館AOI コンサート企画募集」 事業

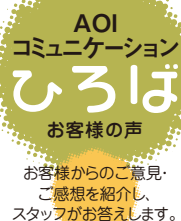
静岡音楽館AOIでは、静岡ゆかりの音楽家からコンサートの企画を募集します。AOIのノウハウを活かして一緒にコンサートを作りませんか? 最大70万円までAOIが助成いたします。この機会できなければならないような、新鮮で意欲的な企画のご応募をお待ちしています。

■申込締切/2013年5月31日(木)必着

募集要項をご希望の方

静岡音楽館AOIのホームページよりダウンロードしていただくか、静岡中央郵便局併設ビル内7階静岡音楽館AOI受付カウンターへどうぞ。

*価格は税込みです。
*都合により内容を変更する場合があります。



一昨年はシューマン、今年はベートーヴェンと、作曲家を中心としたシリーズは良い企画だと思う。来年は誰になるか楽しみです。

ありがとうございます。来年度は作曲家を特集するわけではありませんが、メモリアル・イヤーの作曲家を含め、バラエティに富んだプログラムをご用意しています。ご来場をお待ちしています。

今秋のプログラムはとても良いものばかりだが集中しているのであまり参加できなくて残念です。

「芸術の秋」ということで、昨年度より「静岡・室内楽フェスティバル」と銘打ち、コンサートを集約させて開催しています。来年度も期間中に様々なコンサートを予定しておりますので、どうぞご堪能ください。



静岡音楽館倶楽部会員の皆さまへ

お名前、ご連絡先、銀行口座等、ご登録内容に変更が生じた場合は、速やかに下記までご連絡ください。
なお、平成24年度をもって退会をご希望のかたは、平成25年2月末までに、静岡音楽館倶楽部事務局へ退会届をご提出ください。ご提出のない場合は自動更新となりますので予めご了承ください。

静岡音楽館倶楽部 法人会員(2012年11月末現在)50音順

- (株)アオイテレック
- (株)SBSプロモーション
- かわした歯科クリニック
- コカ・コーラ セントラルジャパン(株)
- (株)サンタモンコーポレーション
- 静岡ターミナルホテル(株)
- (株)静岡博報堂
- (株)タミヤ
- (有)丸吉事務機
- 三菱電機(株)静岡製作所
- (株)メディア・ミックス静岡

コンサートシリーズ2012-13

主 催 静岡音楽館AOI 指定管理者(公財)静岡市文化振興財団

特別協賛 静岡信用金庫

協 賛 アイワ不動産 HARVEST HOMES

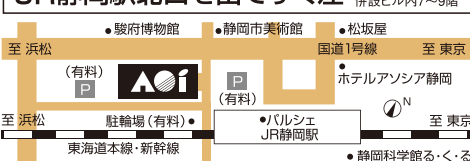
次のことを予めご了承の上、チケットをお求めください。
皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

- * 価格は税込です。
- * 都合により内容を変更する場合があります。
- * お客様のご都合によるチケット代の返金、座席の変更は致しかねます。
- * 場内での飲食、写真撮影、録音、録画は固くお断りいたします。
- * 携帯電話、アラーム付時計等の使用はご遠慮ください。
- * 他のお客様の鑑賞の妨げとなる行為は固くお断りいたします。
- * 静岡音楽館AOIは、施設の構造上、会場準備が整わない状態(開場時間前)で、お客様を8階ホールへご案内することができないため、通常エレベーターは7階止になっております。開場時間になるまで1階エレベーター前か、7階ロビーでお待ちください(ただし、1階エレベーター前でお待ちいただいたお客様を優先してご案内いたします)。
- * 静岡音楽館AOIが主催するコンサート(一部を除く)では、未就学児は入場いたしません(平成24年度より)。



要事前予約(1週間前まで)・幼児料: 1人¥1,000
すわん TEL.054-255-5377(9:00~21:00)
留守番電話の場合は、お名前・お電話番号を録音してください。

JR静岡駅北口を出てすぐ左



* 当館専用の駐輪場・駐車場はありません。



月曜日休館(ただし祝日開館、翌日休館) 9:00~21:30開館
〒420-0851 静岡市葵区黒金町1番地の9

お 問 合 せ
054-251-2200

AOI 検索